

星空案内人制度

・星空案内人「星のソムリエ」ってどんな資格？

豊かな知識と経験から おいしいワインを選んでくれるソムリエのように、星空や宇宙の楽しみ方を教えてくれるのが星空案内人です。

資格をとって、科学館や学校、地域のボランティアとして活動してみませんか。子どもたちに星空や宇宙の世界を語ることは夢や好奇心、感性を大きく育みます。

・星空案内人「星のソムリエ」の受講と単位

資格認定には講義に参加してレポート提出と実技チェックをクリアする事で単位認定取得となります。(星空案内の実際だけ、レポート形式の座学とチェックシートの実技あり)

基本的に受講順位は自由ですが、初回は必ず「オリエンテーション」を受け

「さあ、はじめよう」を最初に受講して下さい。

必修と選択の講義は全国共通で、全国もしくは県下の講義会場を確認し、事前に受講の連絡を主催団体に取り次ぐ事で出席でき、単位取得も可能です。

つまり、星空案内人認定として単位不足な場合は、後に未認定単位を取得(別会場等)すれば「星空案内人」に申請が可能となります。

単位認定については下部一覧表参照

・星空案内人「星のソムリエ」の活動

この教室で得た知識とスキルは「星のソムリエ」としての第一歩であり、身分保障の「資格」とは違います。

しかし、夜間の自然観察体験の一つとして多くの場面で、「宇宙・星を話せる人材」が求められている、つまり活動機会が増えています。

また、より多く宇宙・星と人との対話がさらに良い知識と技術(経験)を伸ばしますので、好奇心と自信を持って自ら宇宙や星たちと積極的に関わってみたいと思います。

定講座開講科目と星空案内人資格要件

科 目	準星空案内人	星空案内人
必修科目		※ 座学と実技の両方に合格
さあ、はじめよう(講義)	単位取得	単位取得
望遠鏡のしくみ(講義)	単位取得	単位取得
星空案内の実際(座学・実技)	受講のみ(座学)	※ 単位取得
選択科目		
宇宙はどんな世界(講義)	3科目以上 受講	3科目以上 単位取得
星空の文化に親しむ(講義)		
星座をみつけよう(実技)		
望遠鏡を使ってみよう(実技)		